

第50回全国中学校ハンドボール大会

試合結果・戦評報告

競技日	令和3年8月23日(月)	試合番号	B5	回戦	2回戦
種別	中学生	会場	サイデン化学アリーナ Bコート		

Aチーム			Bチーム		
田辺 (京都)			昭和学院 (千葉)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
20	12	前半	13	21	
	8	後半	8		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評		
<p>女子2回戦、本日2試合目となる昭和学院のスローオフで始まる。昭和学院は7番のシュートが惜しくもバーに当たるが、リバウンドを5番がねじ込み先制点をあげる。すかさず田辺はセンターからポストへの速い合わせで8番がシュートを決めて追いつく。昭和学院は7番のステップやミドルなどで4連取し、5対1とリードを広げるが、田辺も6分過ぎには相手3番を高めを守り出し対応する。田辺は退場者が出てしまい、一時は7対2までリードを広げられるが、徐々に点差を詰め、13分過ぎには7番のカットインで2点差に迫る。ここで昭和学院はすかさずタイムアウト。明けの攻撃で15番のサイドシュートが決まり3点差と押し戻す。しかし、田辺は相手3番への高めのディフェンスが機能し始め、19分過ぎには1点差まで詰め寄る。そして、24分過ぎに田辺は2番のパスカットから同点に追いつくが、前半終了間際に昭和学院は7番のミドルが決まり、13対12で前半を折り返す。後半は、開始早々に田辺の8番のポストシュートが決まり、再度同点に追いつくが、昭和学院もすぐさま7番のパスカットから突き放す。点の取り合いの中、4分過ぎに田辺は4番の1対1からついに逆転し、その後2番のカットイン、4番のミドルと3連取。田辺が17対14と点差を広げる。ここで昭和学院はたまたまタイムアウト。立て直しを図り、15番のサイド、7番の速攻などでタイムアウト後に3連取し、再び同点に持ち込む。その後、両チーム一進一退の攻防が続くが、24分過ぎに昭和学院の4番が劇的なミドルを決め、21対20で昭和学院がベスト8へ進出した。</p>		
<table border="1"> <tr> <td>記載者名</td> <td>寺田 和成</td> </tr> </table>	記載者名	寺田 和成
記載者名	寺田 和成	